

時	誰が	
2021年(令和3年)10月15日	こども医療センター	男児患者・術後死亡事故発生 HP に掲載
// 10月27日	遺族	こども医療に対し カルテ開示請求実施
// 11月29日	こども医療センター	院内調査委員会を設置
// 12月1日	遺族	総務課剣持事務局長に電話し資料不足を指摘
// 12月22日	こども医療センター	後藤病院長・上田副院長・剣持事務局長が遺族訪問
		謝罪なし。支援センターに調査を依頼したと発言
2022年(令和4年) 2月9日	こども医療センター	Ai 情報センターに読影依頼の許可を遺族に依頼
// 3月25日	遺族	AiCT 結果報告書受領
// 10月14日	遺族	合同慰霊祭・遺族の語らう会への参加案内を受領・抗議
// 12月16日	// ~上田副院長	支援センター調査を依頼していないことを病院に確認
		「言葉の綾。支援センターに依頼するつもりはない」
// 12月22日	遺族	支援センター調査を依頼 受理される
2023年(令和5年) 2月20日	こども医療センター	3月末に院内調査報告書を遺族に渡す と電話
	後藤病院長~遺族	
// 4月7日	遺族~後藤病院長	3月末に報告書が届かないと電話
		3月末に送るとは言っていないと否定
// 4月16日	遺族	院内調査報告書受領
// 4月19日	遺族	院内調査報告書に対する家族意見書を病院に送付
// 5月6日	こども医療センター	家族意見は院内調査報告書につけて送付(支援センターへ送付?)
// 5月8日	遺族~後藤病院長	報告書の過ち訂正を要求するが拒否される。
		以後の対応は病院機構へとふられる。
		病院機構開元コンプライアンス室長からは訴訟のみの窓口とたらいまわしされる
// 5月19日	遺族~後藤病院長	院長がセンター調査終了まで本件公開や関係者処分はしないと発言。センター調査を依頼しなくても、センターが疑問に思う点があれば調査するはず、とも。
		支援センター調査の内容を理解しない発言を繰り返す
// 5月25日	遺族関係者	こども医療センターで、幼い患者が死亡した。
	~小川県議	医療提供体制の改善、医療事故の公開及び病院管理者の責任追及を行いたいとの連絡
// 6月30日	小川県議	神奈川県議会厚生常任委員会にて、当該院内調査報告書の完成確認、質疑により公表を求める

//	7月6日	小川県議	当該院内調査報告書の公表すると質疑により確認。
			公表時期、方法について確認
//	9月7日	こども医療センター	記者会見にて院内調査報告書を公表
//	9月29日	県立病院機構	医療安全推進体制に係る外部調査委員会を設置
//	10月2日	小川県議	調査報告書内容について確認質疑を行う。
			医療事故調査支援センターについて5月19日と同様の
			誤った発言を繰り返したことを確認
			10月4日に外部調査委員会を設置するとの答弁あり。
			午後から首藤副知事からの答弁を求め、こども医療の
			改革の方向性、課題の洗い出し方法などを確認
//	12月22日	県立病院機構	小川が指摘したG院長・U副院長を降格、処分を公表
2024年(令和6年) 2月29日		県立病院機構	外部調査委員会による調査結果報告書をHPで公表
//	4月1日	//	機構新理事長に阿南英明医師が知事の指名により就任
//	5月	小川県議	G元こども医療センター院長が医務監に降格されたのに
			総長補佐という呼称が役割としてついたことを知る。
			(これは内部情報を機構側に確認したもの)

※ 2023年5月19日に遺族関係者からの連絡を受けて、それまでのご遺族と機構とのやり取りが判明